

わかすげ



題 野辺地病院 山田 芳松・作

基本理念

患者の権利を尊重し、
安全で心の通った医療
を提供します。

基本方針

公立野辺地病院は、北北上北の中核病院として地域住民の医療ニーズに応えるため、次の基本方針を定めます。

1. チーム医療、地域包括医療を実践し、良質であたたかい医療を行います。
2. 高度で安全かつ先進的な医療を行います。
3. 地域の医療機関と連携し、医療レベルの向上に貢献します。
4. 患者や家族と診療内容の情報を共有し、情報公開につとめます。
5. 自己評価につとめ、外部評価を尊重します。
6. 効率的な運営をはかり、健全経営につとめます。
7. 職員の就労環境を整備します。

野辺地病院 一部リニューアルしました!!



救急室



生理検査室



内視鏡室

同病院は2012年、事業費は約1800万円。入院・外来患者の増加などにより、決算が11年ぶりに黒字見込み。中央待合室の改修は、患者の利便性向上や、より快適な病院づくりの一環として、2月上旬から実施してきた。85平方メートルに拡大。患者のいすも48席から69席に増やした。医事課事務室がなくなったため、窓からの光が直接入り込み、待合室内が明るくなった。

北部上北広域事務組合(管理者・中谷純逸野辺地町長)が運営する公立野辺地病院の中央待合室改修工事が終了し29日、同待合室でオープンセレモニーが開かれた。同病院の医師や看護師、事務職員ら約50人が、広々と明るい雰囲気生まれ変わった新しい待合室の完成を祝った。

(藤田幸雄)

スペース広々と
中央待合室一新

野辺地病院 改修が完了



改修工事を終えた中央待合室で開かれたオープンセレモニー

「できたが、これで少しは気分になれる」とも患者がゆったりと喜んだ。

(東奥日報・平成25年3月31日(日)朝刊版より抜粋)

公立野辺地病院経営再建と 病院機能評価受け入れ



公立野辺地病院
院長 三上 泰徳

野辺地病院を取り巻く近況について述べてみます。北部上北3町村の公立野辺地病院が平成21年度の決算で5億8千5百万円の資金不足（不良債務率26.6%）を発生させ、公立病院ガイドラインの経営健全化基準の20%越えとなり、5年間の経営健全化計画を策定しています。そのため、新たな借金（起債）もできない状況になり、新聞にも赤字病院と大きく取り上げられました。高額医療機器の使用期間はおよそ10年程度ですが、小生赴任時にはすでに13年以上使用しており、故障しても部品もないという状況でした。この病院への繰入分担比率は野辺地町：横浜町：六ヶ所村がおおよそ8：1：1の割合となっておりますが、およそ8割を負担する野辺地町の財政も厳しく、当院規模の病院の全国平均繰入率が14～15%であるのに対し、平成11年度から20年度までの繰入率は平均8%と非常に厳しい経営環境におかれていました。この間、小児科、産婦人科、脳外科が撤退しています。医療機器の更新や医業収益の増収を目指すにはあまりにも厳しい環境でした。

H22年に公認会計士による外部監査が入り、当院の問題点を明らかにされました。当時世界最高峰の320列CT導入について批判されていましたが、このCTは今後10年間最新式として使えることを考えて導入しました。今でも、最新式の看板は続いています。当病院にはどの病院にも大概は存在する生き字引のような人もおらず、病院経営をするという事務方もいないという有様で、だれかがやってくれるだろうというぬるま湯組織と指摘されました。最初の2年間は前町長が実質病院長も兼務しているようなもので、病院の人事も予算も病院長の関わりはほぼなく、病院は赤字を積み上げる厄介者扱いでした。

幸いなことに、H23年10月に病院は守るという新町長になって、病院を再建するという気運が生まれました。残された期間は3年半で、あらた

に経営コンサルタントに相談しながら、経営健全化計画を再策定しました。この間、病院全職員に、このままでは病院がこの地域から無くなることも含めて、数回経営状況や今後の見通しなどの説明を行いました。とりあえず増益のために病院併設型老健（48床）を新設し、療養病床の介護型（37床）をやめ、医療型のみ（11床から31床へ増床）に変え、90%の稼働率を目指すことにしました。もともとケアミックスでしたが、将来の高齢化社会に対応したケアミックス病院に変身させることにしました。その一環として、さらに高齢化が進み病気を抱えている人も多くなることから、在宅支援を含め、当院でも昨年10月に訪問看護ステーションを立ちあげています。また、退院後に介護が必要となる高齢者も増えていますが、一人生活者も多く介護保険申請なども一人で行うことができない人がいます。このため、本年4月から居宅事業所の認可を得て、入院中に申請し退院後の介護への橋渡しをすることにしました。さらに地域からの紹介や電話連絡してくる患者さんの利便性を高めるために医療連携室を立ち上げ、昨年4月から活動を始めました。医療機器の更新や薬、医療材料、消耗品の購入には厳しく価格交渉をし、高額医療機器は使用状況をみながらリースや補助金で対応しました。こうして、H24年度は一般病床稼働率が84.9%と改善し、老健施設は稼働率が見込みより低かったものの介護度や医療区分の高い人を中心に収容して収益の確保ができました。その結果、H24年度の不良債務率を19%まで下げ、銀行からの一時借入金（H20年頃まで、繰入も少なく、1.9億のマイナス予算を強いられたため借り入れたもの）も一部返済できました。病院玄関や病棟の改築にはコストが発生しますが、新築移転ができないので、暗い病院のイメージアップにも投資すべきと考え明るい玄関ホールに変えました。24年度はうまくいきました。25年度前半の収支は4月も落ち込

みがありました。が予定通りで推移し、後半には新型MRIを設置するために12月から約2ヶ月検査ができませんでした。それに伴い整形外科の手術件数も減り収益も低下しました。当初見込みから相当落ちるかなと心配しておりましたが、今年になり、かなり挽回し黒字の収支決算となっています。職員の奮闘に感謝しています。

さて、今年1月の当院入院の患者さんからのアンケートで看護師の話し方、態度等に対するご意見を原文のまま掲載します。

- 女性看護師で説明の仕方が上から目線の人がいる。
- 看護師の仕事について、色んな仕事を兼務しているので大変だと思うが、それが患者に対してピリピリした態度に出てきていると思う。ほかの病院は介護の方がやっていて余裕を持ってやっているのだから患者に対しても心配りが良い。これからはそれを望みます。
- 退院後の生活についてですが、「親身な説明」と「早く退院しろという様なこちらを焦らせる、まるで追い出される様な態度・説明・対応」とは紙一重だと思います。皆様ももはやサービス業と位置づけられているはず。
- お一人お一人（先生を含め）がその自覚を持ってお互いに不快感の職場、入院生活、受診環境が整っていけば良いと願ってやみません。よろしくお願いします。
- 看護師さんに対して気を使って話さなければ冷たい態度が返って来たりする。疲れていると思いますが、優しい声掛け（別に標準語じゃなく、人数も少ないし）をお願いできればと思います。
- 個室にいるときナースコールしたら、看護師に「今順番にまわっているのに」と言われました。怖かったです。笑顔がほしいです。
- 家族が入院して、とても不愉快に感じたことがあります。看護師の患者や家族に対する対応や言葉使いがあまりにひどく、患者を見下した態度、自分たちが面倒を見てやっている、という様な言葉使い、あまりにもひどすぎます。前からひどいとは思っていましたが、こんなにひどいとは思っていませんでした。とにかく、どの病棟の看護師も最低です。患者に対する言葉使いや対応の仕方を勉強してきたらいいじゃないですか？

- 看護師さんに対してですが、入院時書類の書き方が悪いと怒って話す看護師さんがいました。書き残し等があったら、もう少し穏やかに教えてくれてもいいのではないのでしょうか？

このような、厳しい意見がアンケートをとると最近もみられています。

このことに対して病院は何もしていないのではないかとされている人も多いと思いますが、経営は改善しつつも、病院の本来の人に優しく接するという規範が薄れていては、病院の将来も悲観的です。看護師たちも忙しく余裕の無さからきているのかもしれませんが、しかしこのままでいいわけがありません。そこで病院の基本理念を少し変え、「患者の権利を尊重し、安全で心の通った医療を提供します。」としました。さらに患者さんへの安心とサービス向上を目的に病院機能評価を受けることにし、看護師を含め職員の再教育を開始いたしました。長年続けてきた慣習や地域性で変化を受け入れられない職員もいるようですが、このままでは病院の本来の姿とはほど遠い状況であり、改善が待たないです。病院財政再建中ですが、ずっと緊張を強いるようになってきて、いま職員の中だるみもあるかもしれません。病院がよくなったとこの地域の人を感じるように、一層の努力で職員一丸となって中身のある病院再建をこの1年取り組んでいかなければと思っています。

最後に、経営計画のなかで明らかになってきたことについて付記しておきます。近い将来、野辺地病院と近隣の七戸病院や平内病院と競合しながらともに生き抜く事は人口減少もあり不可能であることが判明しました。十和田や三沢はすでに新築移転され独自に病院を建てられました。しかし両病院とも経営状況は厳しさを増しているようです。上北郡5町村プラス平内も含めると面積も広大ですが、交通を確保しながら、5町村で維持する公立病院を1つ新たに作り、救急医療をある程度担える二次中核病院として活動しなければ今の小規模の病院はすべて失うと考えています。大学病院からは研修医もいないような病院には医師派遣は難しいと言われてますし、この上北地域が医療過疎にならないように今から対策しておかなければならないと思っています。

地域医療連携室の紹介

＊ 退院後のこと施設入所のこと医療費のこと

お気軽にご相談ください!!

《ご利用方法》 受付窓口⑤番、または担当の医師、看護師にお申し出ください。

《ご利用時間》 午前8時15分から午後5時（土日、祝日除く）

《お問い合わせ》 電話0175-64-8877（直通） FAX 0175-64-5590

当院では、医療機関、介護福祉施設とのより良い連携体制構築のために、平成24年7月から「地域医療連携室」を設置しています。顔の見える連携づくりに重点を置き、窓口を一本化し、地域の病院や診療所、ケアマネージャーや相談員とのネットワークが構築されてきています。

昨年4月には、社会福祉士2名が配属となり、医療連携だけでなく、退院後の生活や医療費のことなど、医療相談全般に対応しています。

突然、病気になったり家族が倒れたり・・・思いもよらない問題が出てきたりするものです。

地域医療連携室では、院内外の多職種と連携を取り、様々な福祉サービスやネットワークを使いながら、切れ目のない医療を提供できるように、そして患者さまやご家族が地域の中で安心して生活していけるよう支援しています。

こんにちは、社会福祉士です!(^_^)!



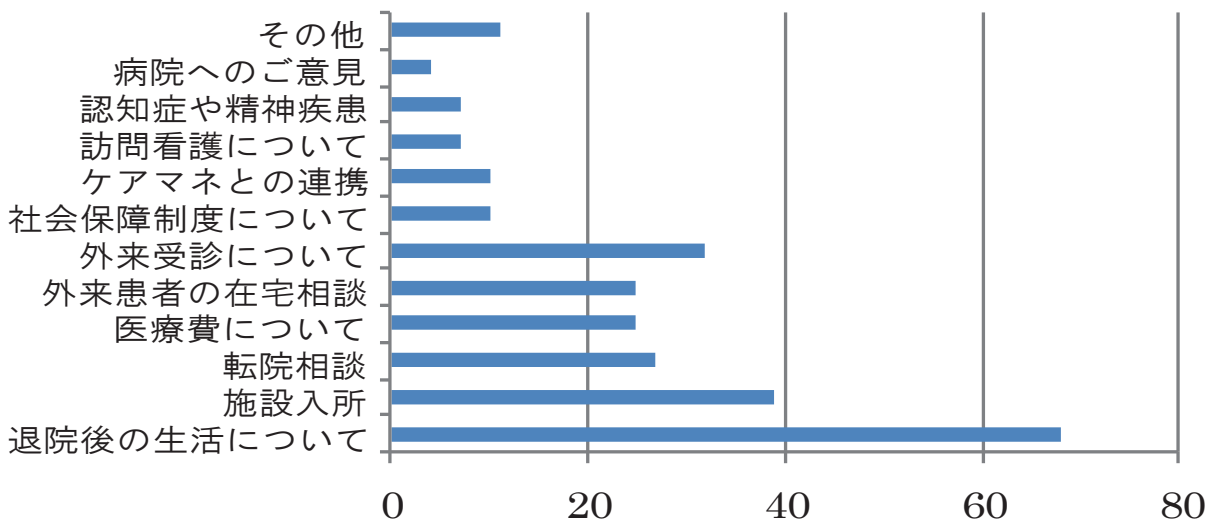
橋本 優 & 濱辺 舞子

プライバシーに配慮した患者相談室



相談状況（平成25年度の実績より）

総件数 265 件

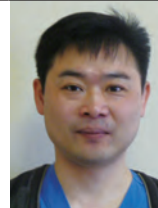


平成26年度 新採用職員を紹介

医師

安達 淳治

1. 出身大学 弘前大学
2. 卒業年度 平成11年度
3. 趣味 日本酒
4. 座右の銘 特にないかも
5. 野辺地病院の印象 青森でいちばん好きな病院です
6. 抱負 がんばります！



医師

岩澤 智宏

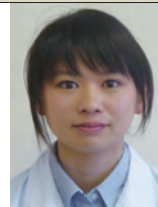
1. 出身大学 弘前大学
2. 卒業年度 平成11年度
3. 趣味 スポーツ観戦、子育て
4. 座右の銘 特にありません
5. 野辺地病院の印象 ○職員の皆さんがしっかりと働いている
○高齢の患者さんがとても多い
6. 抱負 フットワーク軽く、病院の皆さんと協力して診療にあたりたいと思います



臨床検査技師

寺澤 恵

1. 出身地 野辺地町
2. 趣味 登山
3. 座右の銘 山があるから登るんじゃない、山が無くても進むのだ
4. 野辺地病院の印象 地域に密着した病院
5. 抱負 何事も一所懸命頑張ります。よろしくお願いします



理学療法士

田村 奈緒美

1. 出身地 野辺地町
2. 趣味 体を動かすこと
3. 座右の銘 初志貫徹
4. 野辺地病院の印象 地域に密着しているので誰でも気軽に利用できる病院
5. 抱負 一日一日を大切に、患者様と共に頑張っていきたい



看護師

大坂 祐貴美

1. 出身地 六ヶ所村
2. 趣味 サッカー観戦、買い物
3. 座右の銘 継続は力なり
4. 野辺地病院の印象 地域や患者様のために工夫、努力している
5. 抱負 患者様や職員のみなさんの役に立てるように勉強します



自覚症状が出る前に定期的に健診をうけて、早期発見、早期治療で自分の身体を守りましょう。
（料金はすべて税込表示です）

日帰り人間ドック

一般的な健康診断に比べ、人間ドックの方が検査項目がより専門的になり、種類も多くなります。より総合的に精密な検査を受けたい方にお勧めします。

- 検査内容** 身体計測 視力 聴力 血圧 血液検査（貧血・肝機能・腎機能・脂質・血清・血糖）尿検査 便検査 眼圧 心電図 胸部X線 腹部超音波 胃の検査（透視または内視鏡）診察
- 検査日時** 月曜日～金曜日 午前8時15分～（所要時間：3時間程度）
- 料金** 29,160円

宿泊人間ドック

大腸検査などを加え日帰りドックを更に充実させたものです。

- 検査内容** 日帰りドックの内容に大腸検査（シグモイド）肺機能 眼底 糖負荷検査が加わります
- 検査日時** 月曜日・火曜日 午前8時15分～翌日午前11時
- 料金** 54,864円

○日帰り人間ドック及び宿泊ドックに追加できる検査

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 眼底検査（宿泊ドックには含まれています） | （月曜日・火曜日）2,452円 |
| 2. 前立腺癌検査（PSA・血液検査） | 1,944円 |
| 3. 子宮がん検診・卵巣がん検診 | （木曜日）9,396円 |
| 4. 骨密度検査 | 3,000円 |



脳ドック

脳ドックは脳血管疾患（脳梗塞・脳出血・くも膜下出血）、認知症などの早期発見および防止を目的としています。MRI（磁気共鳴撮影装置）の画像診断を主な検査とする一連の検査で、痛みを伴わないで安心して受けられます。

- 検査内容** 身体計測 血圧 血液検査 動脈硬化（ABI）頭部MRI・MRA（頭頸部の血管撮影）
- 検査日時** 月曜日～金曜日 午前8時15分～（所要時間：2時間程度）
- 料金** 25,920円

脳検診

頭部MRI・MRAだけの検査によって頭及び脳血管の病変を検索する簡易的な脳の検診です。

- 検査内容** 頭部MRI・MRA（頭頸部の血管撮影）
- 検査日時** 月曜日～金曜日 午後1時～午後4時30分（所要時間：1時間程度）
- 料金** 20,000円

肺がんドック

肺がんは無症状で進行することが多く、早期診断・治療が最も必要となる疾患です。肺CT検査はレントゲンよりも更に小さな病変や淡い陰影を描出でき、肺がんの早期発見にかかせない検査です。

- 検査内容** 胸部CT検査 喀痰細胞診検査
- 検査日時** 月曜日～金曜日 午後1時～午後3時（所要時間：30分程度）
- 料金** 10,368円



乳がんドック

乳がんの早期発見を目的としています。専門の女性スタッフが対応致します。

検査内容 マンモグラフィ検査 乳房・甲状腺超音波検査

対象となる方 30歳以上の女性 但し、下記の方は外科外来を受診してください。
・健康診断などで精密検査が必要な方
・自覚症状（乳頭分泌・しこり・くぼみ・ひきつれ等）がある方
・乳がんの手術を受けたことがある方
・現在、授乳中の方

検査日時 月曜日・木曜日（各4名まで）
午後1時～午後3時（所要時間：1時間程度）

料金 5,616円

○両検査とも女性技師が行っていますので安心して気軽に検診を受けられます。
（都合により、男性スタッフが対応する場合がありますので、ご了承ください。）



骨密度検査

こつしょうしょう骨粗鬆症の診断や治療による評価等のために、最新の骨塩定量装置に更新しました。

検査内容 腰椎、大腿骨の部分測定

対象となる方 女性の40歳以上、男性の70歳以上の方は、ぜひ検査を受けられることをお勧めします。

検査日時 (1)人間ドックのオプションの場合 : 人間ドックの予約日
(2)単独での検査の場合 : 平日の午後1時から

料金 (1)人間ドックのオプションの場合 : 3,000円
(2)単独での検査の場合 : 4,000円



大腸CT検査

最新のCTを使用した新しい大腸検査で、CT大腸検査はCTコロノグラフィ（CTC）と呼ばれ欧米では一般的に行われています。大腸をガスの注入によって拡張させ、最新のマルチスライスCT装置を用いて撮影します。撮影で得られたデジタル画像データを用いることで、多彩な大腸の3次元画像表示が可能です。

検査内容 CTC：バーチャル内視鏡検査

検査日時 月曜日～金曜日 午前8時30分～（所要時間：1時間程度）

料金 20,000円



◇ お申込みに際しての留意事項

心臓ペースメーカーを装着している方・体内に金属が入っている方などは、お受けできない検査もありますので、事前にご相談ください。

◇ 申込み方法について

予約制とさせていただきますので、お問い合わせいただくか、検診センターまで直接お越しください。ご予約が決まりましたら、必要な書類などをお渡し（または郵送）いたします。
○ご都合により予約の変更・取り消しをされる場合には、お早めにご連絡ください。

◇ 検査結果について

後日、ご自宅に郵送いたします（おおよそ2週間程度かかります）。

◆人間ドックのほか、各種健康診断も行っています。電話または窓口でお気軽にご相談ください。

外来診療日案内

受付時間	新患・再来 7時45分から11時30分まで（これ以外の受付時間は、各科の備考に表示）
休診日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）

※診療科によって受付時間の変更、又は曜日による休診日がございますので、ご注意ください。

※紹介状をお持ちの方へ

予約専用電話(地域医療連携室 0175-64-8877)で診察予約ができます。

受付時間 8時30分から16時30分まで 予約は前日までをお願いします。

○印は診療日です。

平成26年6月1日現在

科名	診療日					診察開始時間	備考	
	月	火	水	木	金			
内科	○	○	○	○	○	8:30	一般・禁煙外来	
神経内科外来					○	13:00	第1・3金曜日 受付時間：13時から15時まで（予約制）	
糖尿病外来		○			○	8:30		
循環器外来			○			9:00	受付時間：11時まで	
小児科	○	○	○	○	○	8:30	受付時間	
							午前	月曜日から金曜日：7時45分から11時30分まで
							午後	月・火・金曜日：13時から14時まで 月曜日は予防接種の終了後に診察開始となります。
							予防接種(月・水・木)、乳児健診(木)は予約制となります。 夜間・休日等の診療及び入院は対応できません。	
外科	○	○	○	○	○	9:00	乳腺外来診療 受付時間：10時30分まで ストーマ外来（予約制）	
						9:30	火曜日の診察開始時間	
整形外科	○	○	○ 新患のみ	○	○	8:30	新患受付時間：10時30分まで 再来受付時間：11時まで 水曜日は新患のみ診療 受付時間：10時まで 股関節脱臼検診（木曜日） 受付時間：10時から11時30分まで（予約制） 脊椎専門外来（水曜日） 8時30分から（予約制） 骨粗しょう症外来（火曜日） 15時から（予約制）	
皮膚科	○					9:00	月・木曜日	
						10:00	水曜日	
産婦人科					○	9:30	受付時間：11時まで※午後完全予約制 産科については、休診中です。	
耳鼻咽喉科		○				8:30	診療日の受付時間：11時まで 診療日以外の処置の受付時間：10時まで	
眼科	○	○				9:00	受付時間：11時まで	
脳神経外科			○			13:30	第1水曜日 受付時間：	
						14:00	第3・5水曜日 13時から15時まで	
泌尿器科					○	9:00	受付時間：11時まで	
歯科口腔外科	○	○	○	○	○	8:45	新患受付時間：11時30分まで 再来は午前、午後完全予約制	
検診センター	○	○	○	○	○		一般健診・各種ドック(予約制)	

北部上北広域事務組合 公立野辺地病院

〒039-3141 青森県上北郡野辺地町字鳴沢9番地12

電話(代) 0175-64-3211 F A X 0175-64-5590 (地域医療連携室・医事グループ)

平成26年6月発行 広報「わかすげ」第19号

●発行／北部上北広域事務組合 公立野辺地病院

〒039-3141 青森県上北郡野辺地町字鳴沢9-12

●印刷・製本／青森コロニー印刷

